

業庫第93号
2021年10月8日

代理店引受金融機関本部 御中

日本銀行業務局

統合国庫記帳システムのユーザーIDの管理方法の
見直しに伴う移行前後の実施事項等について

代理店事務につきましては、平素格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本銀行では、「統合国庫記帳システムのユーザーIDの管理方法の見直しについて」（2021年9月21日付業庫第85号）でご連絡しましたとおり、代理店事務の合理化・効率化の一環として、代理店における統合国庫記帳システムのユーザーIDの管理方法の見直しを行うため、2021年10月中旬以降順次、同IDの登録内容を変更します。

つきましては、本件に伴う変更内容とスケジュールや移行前後に実施していただく事項について、別紙のとおりご連絡しますので、統合国庫記帳システムの利用関係者に周知していただきますようお願いいたします。

ご不明な点等がございましたら、下記照会先まで何なりとご照会ください。

以 上

【本件にかかる照会先】

(全般)

業務局総務課国庫業務企画グループ

03-3277-3793 (藤原、池邊、本間、平山)

(別紙の1. ②の移行作業関係)

業務局統括課事務統括グループ

03-3277-1949 (加藤、島田、熊代)

1. 見直しに伴う変更内容とスケジュール

① 見直しに伴う変更内容

日本銀行では、本件見直しに伴い、統合国庫記帳システムのオペレータおよび権限者のユーザーID（以下「ID」といいます。）の登録内容を個人名から代理店名に変更するための移行作業を行います。具体例は次のとおりです。

（オペレータの例）

| | （変更前） | （変更後） |
|--------|---------------------|-------|
| ID | a 1 2 3 4 5 <不変> | |
| ユーザー氏名 | ニチギン タロウ | 虎ノ門A※ |

（権限者の例）

| | （変更前） | （変更後） |
|--------|---------------------|-------|
| ID | k 9 8 7 6 5 <不変> | |
| ユーザー氏名 | ニチギン ジロウ | 虎ノ門K※ |

※ ユーザー氏名は、オペレータの場合には「代理店名A」、権限者の場合には「代理店名K」で統一させます。

② 日本銀行での移行作業および金融機関での移行準備のスケジュール

日本銀行では、2021年10月中旬から2022年3月までの間に、金融機関単位¹で順次、移行作業を行っていきます。日本銀行での作業は、1か月単位で行い、作業月の翌月10日前後を移行日として、原則として金融機関コードの昇順に進めていきます²。

¹ 傘下の代理店をすべて対象としますが、本年度中に廃止予定の代理店については、本件見直しの対象外とします。

² ユーザー氏名は、移行日に変更されます。なお、日本銀行において移行作業を行っている間も、各代理店における業務に影響はなく、通常どおりIDをご利用いただけます。

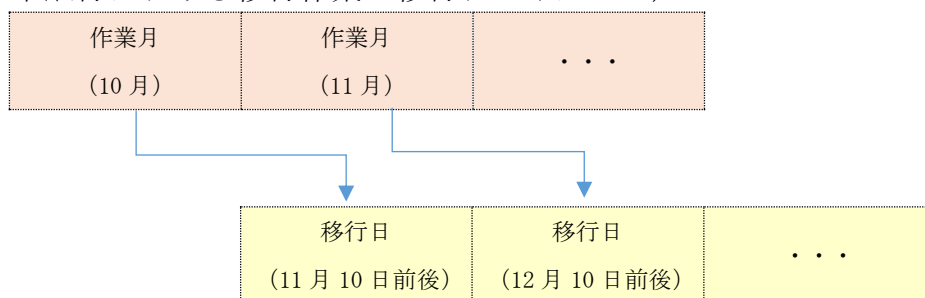
金融機関毎の移行日については、予め日本銀行から代理店引受金融機関本部あてに個別にご連絡³させていただきます。

移行作業が終了した後、日本銀行から代理店引受金融機関本部あてに電話連絡した上で、「ユーザーID管理マスター一覧」を送付しますので、移行日以降の運用開始に向け、予め移行日の前営業日までに「ユーザーID利用管理簿」（以下「利用管理簿」といいます。）をご準備ください（詳細は後述）。

なお、移行時は、現行と同じユーザー数での切り替えを行います。このため、日本銀行から移行日の電話連絡を受けてから移行日までの間に、ユーザー数を増減する（IDを追加または抹消することが必要となる）場合には、予め日本銀行までご連絡をお願いします。

移行作業の具体的なイメージは次のとおりです。

（日本銀行における移行作業と移行日のイメージ）



（例）11月10日を移行日とするA金融機関（傘下3代理店）のケース

- 10月中旬頃：日本銀行（事務統括グループ）からA金融機関本部に対し、移行日（11/10日）を電話連絡。
- 11月初まで：日本銀行（事務統括グループ）から同本部に対し、移行作業が終了した旨を電話連絡した上で、移行後の「ユーザーID管理マスター一覧」（3代理店分）を送付。
- 11月10日まで：同本部または各代理店は、利用管理簿を準備。
- 11月10日～：各代理店において利用管理簿による運用開始。利用管理簿には運用開始時からの利用状況を記録してください。

³ 毎月中旬頃に、翌月10日前後が移行日となる金融機関に対してご連絡させていただきます。

2. 移行前の準備事項

① 利用管理簿の設置

日本銀行における移行作業が終了した後、上記1. ②のとおり、「ユーザーID管理マスター一覧」を代理店引受金融機関本部あてに送付しますので、同一覧を参照しながら、移行日までに、ID毎に利用管理簿を準備してください⁴。利用管理簿には、ユーザーID、ユーザー氏名、利用者名、貸与日時、返却日時を記入することにより、IDの利用者を明確にします。具体的なイメージは、書式例および使用例（別添1）を参照ください。

—— 利用管理簿の作成にあたり、別添の書式例をそのままご利用いただいても構いませんし、各金融機関におけるセキュリティ対策の実情に応じて記入項目を追加いただいても差支えありません。

② 代理者の設置（該当する金融機関のみ）

利用管理簿によるID管理は、代理店引受金融機関本部（複数の本部を設置している金融機関はその本部毎）の責任者（以下「責任者」といいます。）に行っていただきますが、代理店等に責任者の代理者を置くことも可能とします⁵。その場合には、IDの管理が適切に運用されるよう、代理者の責任範囲や変更時の取扱い等を整えたうえで、当該代理者を明確にしてください。

3. 移行後の事務運用

本件にかかる規程改正は追って実施する予定ですが、規程改正通知を待たず、移行日以降は、利用管理簿に基づくID管理の運用を開始してください。

① IDの利用者変更時の取扱い

移行後、IDの利用者を変更する必要がある場合には、責任者（代理者を設置している場合には代理者。以下同じです。）は、当該利用者からIDの返却を受けるとともに速やかにパスワードの変更を行い、その後新たな利用者に当該IDを貸与するとともに速やかにパスワードの変更を行わせ、利用者の変更を利用管理簿に記載する運用となります。

—— 利用者の変更の場合には、日本銀行に対する依頼が不要となります。一方で、ユーザー数を増減する（IDを追加または抹消する）場合には、引き続き、日本銀行への依頼が必要です。また、パスワード忘失の場合には、日本銀行への初期化依頼が必要です（現行から不変）。

⁴ 利用管理簿の保管期間については、追って規程改正通知によりお知らせいたします。

⁵ 移行後も規程改正通知を待たずに代理者による管理を行うことが可能です。

② 責任者変更時の記録

移行後、責任者を変更する必要がある場合には、責任者の氏名、任命日付および対象IDについても記録をお願いします。具体的なイメージは、書式例および使用例（別添2）をご参照ください。利用管理簿に責任者の氏名を記載していただくことでも結構です。

以 上

【書式例】

統合国庫記帳システムのユーザーID利用管理簿

(代理店)

[ユーザーの種類:オペレータ/権限者]

[ユーザーID:]

[ユーザー氏名:]

| 利用者 | 貸与日時 | 返却日時 |
|-----|------|------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

- 備考1. 責任者は、1つのユーザーIDを同時に複数の者に貸与しない。
2. 責任者は、ユーザーIDを貸与した場合には、利用者に速やかにパスワードの変更を行わせる。
3. 責任者は、利用者からユーザーIDの返却を受けた場合には、速やかにパスワードの変更を行う。

【使用例】

統合国庫記帳システムのユーザー I D 利用管理簿

(虎ノ門代理店)

[ユーザーの種類：オペレータ／権限者]

[ユーザー I D : a12345]

[ユーザー氏名：虎ノ門 A]

| 利用者 | 貸与日時 | 返却日時 |
|-----------------------------------|------------------|------------------|
| 日銀 太郎 | 2021/11/10 9:00 | 2025/11/30 13:00 |
| 銀行 日銀 花子 2026年12月10日改姓 | 2025/11/30 14:00 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

利用者の改姓時は、現在使用している利用者名を適宜修正のうえ、改姓日および改姓の旨を余白部分に補記する等していただければ結構です。
(新しい行に新しい姓のつく氏名を記入することでも結構です。)

現在のユーザーが本 I D をそのまま使い続ける場合には、貸与日は移行日、時間は業務開始時間としてください。

- 備考 1. 責任者は、1つのユーザー I D を同時に複数の者に貸与しない。
 2. 責任者は、ユーザー I D を貸与した場合には、利用者に速やかにパスワードの変更を行わせる。
 3. 責任者は、利用者からユーザー I D の返却を受けた場合には、速やかにパスワードの変更を行う。

【書式例】

統合国庫記帳システムユーザーID管理における責任者（ ）

| 責任者氏名 | 日付 | ユーザーID |
|-------|----|--------|
| | ～ | |
| | ～ | |
| | ～ | |
| | ～ | |
| | ～ | |
| | ～ | |
| | ～ | |
| | ～ | |

備考 責任者に代わり、代理者がIDの管理事務を実施している場合は、代理者の氏名を記入。

【使用例】

統合国庫記帳システムユーザー I D 管理における責任者 (XX 代理店)

| 責任者氏名 | 日付 | ユーザー I D |
|-------|-----------------------|---------------------------------------|
| 山田 太郎 | 2021/11/10～2025/12/10 | a12335、a12354 k98551、k98635、k98765 |
| 田中 花子 | 2025/12/11～ | // |
| | ～ | |
| | ～ | |
| | ～ | |
| | ～ | |
| | ～ | |

備考 責任者に代わり、代理者が I D の管理事務を実施している場合は、代理者の氏名を記入。